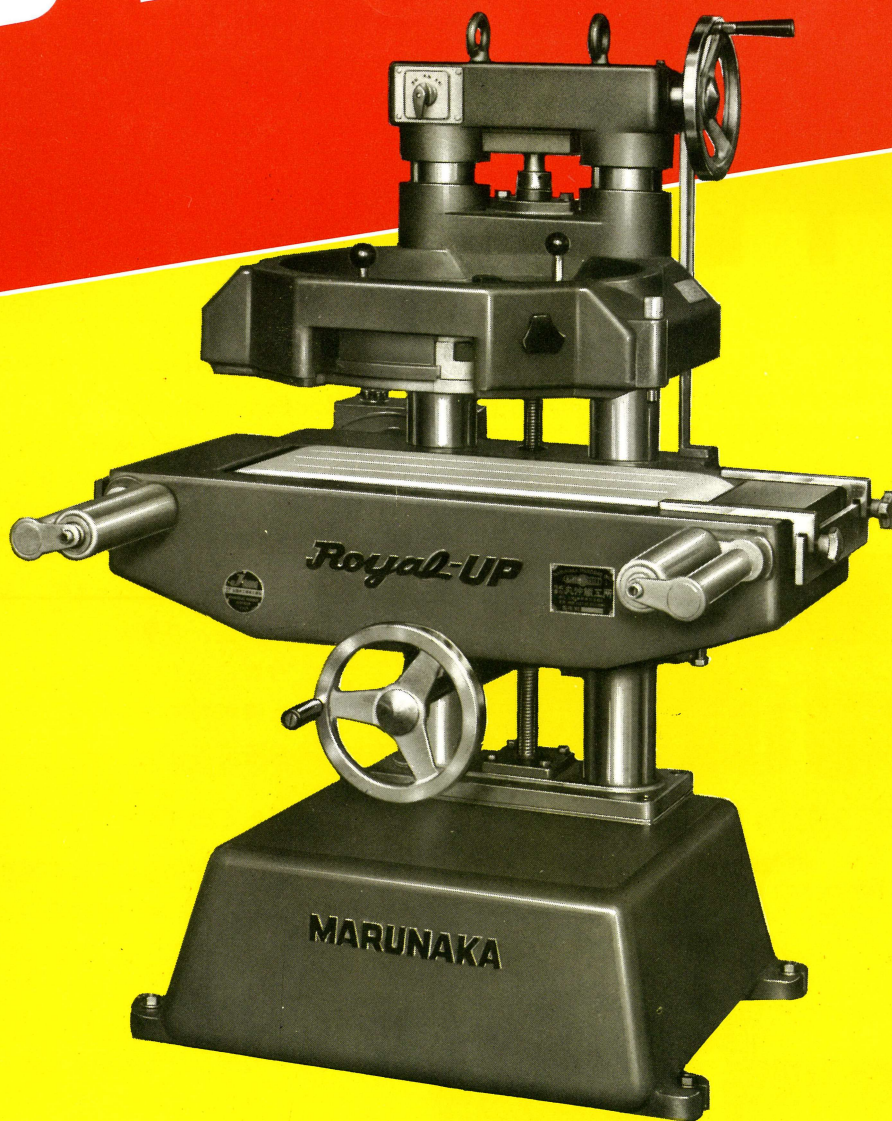


New
ロイヤル式・超仕上かな盤
ロイヤルUP



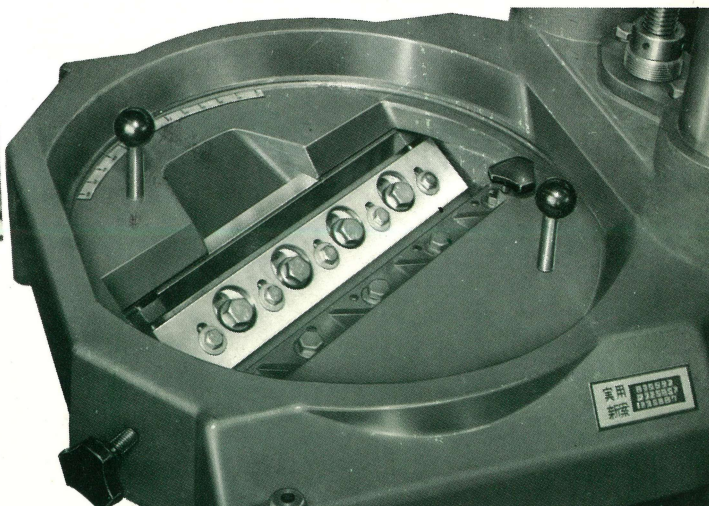
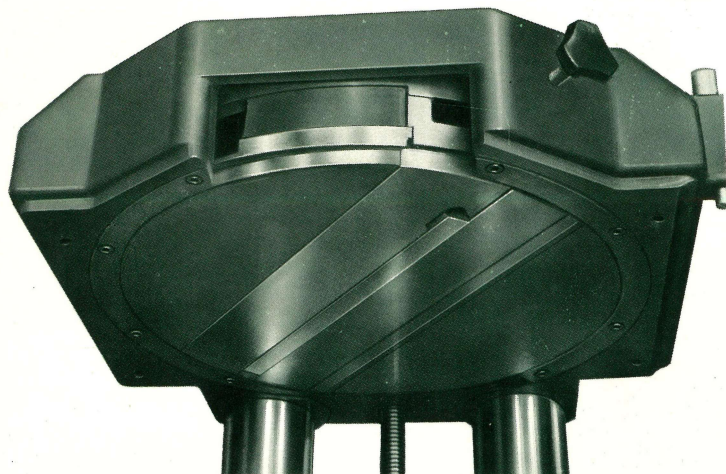
ロイヤル方式超仕上鉋盤のパイオニア、丸仲鉄工が、ロイヤル10、ロイヤル14、ロイヤル18、ロイヤルF X、等数々の機種を発表し木材の平面仕上部門に圧倒的な納入実績を有しておりますが、この度、発売いたしました

ロイヤルUPは、ターンテーブル、逆転装置などロイヤルシリーズの特長をすべて備え、さらに画期的な上面仕上機構を採用し、ライン化マシンの決定盤として登場いたしました。

MARUNAKA TEKKOSHO INC.

ロイヤル式・超仕上かな盤

ロイヤルUP



上面切削機構であるので

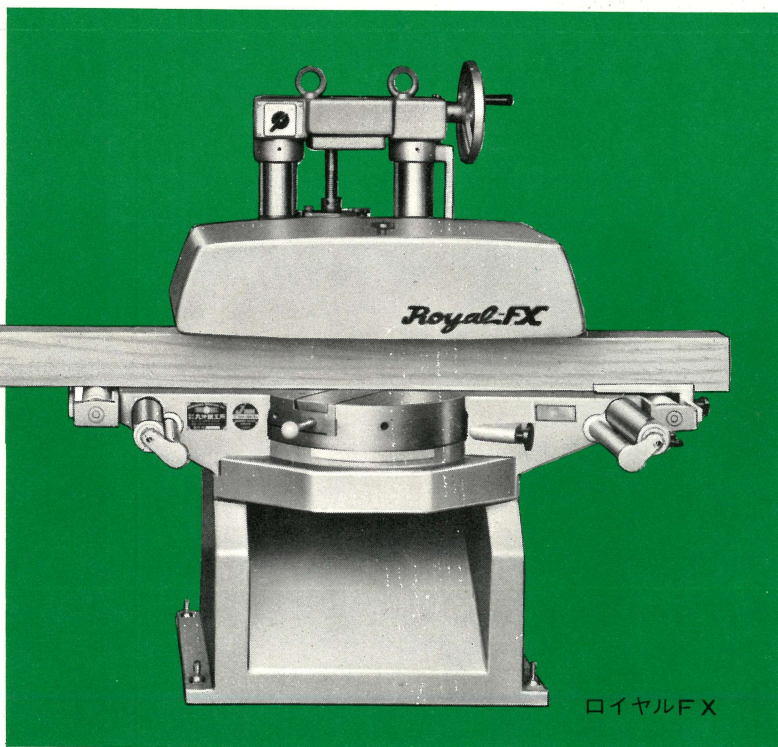
加工面を見ながら容易に仕上加工が出来ます。定盤、刃物が下向きにセットされているので仕上面に定盤上の切削屑による傷が付かず美しい加工肌が得られます。又埃などによる刃先の損傷もなく刃物のもちも抜群に長くなりました。

ロータリーブレンダーヘッドであるので

刃先の斜行は材質に応じて選択できるので、硬質・軟質を問わず、すべての材質が美しく仕上がります。

昇降クッションが上部鉋台側にあるので

材料の重量に関係なくスムーズに緩衝運動を行います。



ロイヤルFX

テーブルも上下操作が出来るので

作業面の高さの決定が容易となり、姉妹機FXはもち論他種の超仕上鉋盤との連続セットにより二面同時仕上加工ができ、作業のライン化が容易となりました。

(送り速度を接続機械に合わせた特別仕様・無段変速機の取付けも可能です。)

逆転装置があるので

切換スイッチとターンテーブルの操作で反対方向からの加工も出来ますので、第一工程の終わった後、材料を運ぶ事なくそのままの位置から、第二工程に移れます。

反り材加工が出来ます

直材はもとより反り材も無理なく仕上げる事が出来ます。

リターンローラーがついているので

重い材料も難なく機械の前後に移動させる事が出来ます。

仕様

加工寸法	送りスピード	所要動力	斜行角度	テーブル寸法	機械寸法	機械重量	荷造重量	荷造容積
最大巾 250 ^{mm} (0°~40°) 165 ^{mm} (60°) 最大厚 220 ^{mm}	50m/min (50HZ)	1.5kw 標準	0°~60° 可変	全長 800 高さ 640~860 (木台付)可変	970×880×1,175	430 kg	525 kg	1.2 ^{m³} (42.5 cft)

株式会社 **丸仲鐵工所**

静岡県丸子650の1 電話 (静岡) <0542> 59-8111(代)
テレックス 3962-475

代理店